



1 生産者から厳しい意見が飛び出した東電賠償説明会  
2 「スギの枝を雨水が伝って、ほだ木に影響を与えた」と立てられた仮説  
3 細かく調査されたほだ木

出荷自粛、再開のめど立たず

2012年2月14日。県は、本市を含む4市町産の乾シイタケから国の暫定基準値（1キロ当たり500ベクレル）を超える放射性セシウムが検出されたと発表。同時に11年産乾シイタケの出荷自粛と自主回収を、該当する自治体と集出荷団体に求めた。

事故を起こした東京電力（現東京電力ホールディングス）は、販売できなかったシイタケの代金を賠償するというものの、具体的な補償額や請求の方法は示されない。「できるだけ早く対処したい」

など、先の見えない東京電力の回答にいら立ちは募る一方だった。

賠償の話合いが一向に進まない中で、次なる課題が浮上する。12年産シイタケの扱いである。集出荷団体をはじめ多くの生産者は、シイタケの表面にセシウムが付着しているものと考えていた。だが、現実には、汚染された土壌から浸透するなど事態は深刻だった。

県は12年5月から、春に採れた原木生シイタケと原木乾シイタケの全戸検査を開始した。俊秋さんは、収穫したシイタケを乾燥して検査の結果を待った。

「基準値を上回りました。出荷を自粛願います」  
届いた現実には、がくぜんとした。

奪われた安全神話

出荷自粛によって、県内の乾シイタケの生産量は11年の216トから半分以上以下の101トに減った。  
拡散する風評被害は販売に大きな影響を及ぼし、1キロ当たりの平均価格は11年の

# 1 試練のとき

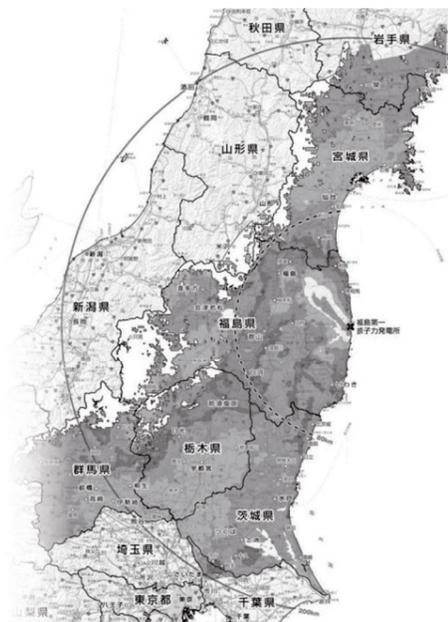
見えない敵に追い詰められた産地崩壊の危機

忍び寄る放射能汚染の影

2011年6月10日。いつものように朝刊を読む大東町大原の乾シイタケ生産者・菊池俊秋さんの目が止まった。国が定めた暫定基準値を超える放射性物質を含む牧草が市内で見つかったというのだ。放射性物質が原発事故によるものなのかどうなのかは、まだわからないというが、もし、原発事故によるものであれば影響は免れない。「まさか……」

半信半疑で新聞を閉じた。俊秋さんの栽培方法は露地原木<sup>(\*)</sup>。天然と変わらない食味が自慢だ。

03年からシイタケの先進的な栽培方法を5年間学ん



原子力規制委員会が行った福島第一原発から80キロ圏内のモニタリング。広い範囲に影響が及ぶ【参考】2012年6月28日、「第5次航空機モニタリング」の結果

だ俊秋さんは、「地元で利益と雇用を生み出したい」と約3千万円を借りて設備を整え、08年に生産を始めた。3年目の11年3月、東日本大震災で原木が倒れる被害を受けたものの、直後の収穫は例年にならぬ豊作で、「地震の揺れが刺激になったのか、大きくて高値が付いた」と順調な経営に安堵していた。また、担い手を育成するため、地元の産産を学ぶ大学生の受け入れ準備を進めていた。そんな矢先、インターネット上には、原発事故による放射性物質の影響が各地に拡大しているとの情報が。「間違いであつてくれ」

俊秋さんは大きく息を吸って、不安を押し殺した。

Interview



菊池俊秋さん

一関しいたけ生産組合 代表

profile さぐち・としあき  
1959年大東町大原生まれ。人工ほだ場によるシイタケ生産に挑戦。会社の従業員を作業員に雇い、市内最大規模の栽培を実践

今、あるものを資源に前進する

経営が軌道に乗るはずだった2011年に被災しました。処理した原木は5万本以上、除染で出た土砂は2,200トンです。土砂は、国の方針や処分方法が決まらないため、現在もシートで覆って敷地内に保管しています。

ほだ木などは、東電の賠償を実現しましたが、生産再開後に増大した費用負担の賠償交渉はこれからです。ピンチをチャンスと捉え、今、目の前にあるものを資源として生かし、前に進みたいと思っています。

大東のシイタケはブランド、絶対なくしたくない

出荷自粛が出された日から、協議会としてできることを模索しました。国、県や市が出した情報を末端の生産者までいち早く届けることを第一に考えました。

地元の木をほだ木に使えなくなったこと。ほだ木の処分が必要になったこと。この二つを会員に連絡したときは心が痛みました。

多くの生産者は、結果が出るまで植菌を見送りました。私は「大東のシイタケをなくしたくない」と、例年どおりに作業しました。ほだ木は重く、若いころのような作業はできません。それでも、出荷自粛が解除されたら直売所でもいいから販売したいです。これからも経営を続けたいと思います。

Voice



小野寺壽男さん

profile おののら・ひさお  
大東町猿沢生まれ。大東椎茸産業推進協議会会長

(\*)2 ほだ木…シイタケを栽培するとき、種菌をつける原木  
(\*)3 ほだ場…ほだ木を置く場所

(\*)1 露地原木…森の中など屋外で降雨や風を遮断せずに原木シイタケを栽培する方法。原木はシイタケ栽培の材料になる木のこと